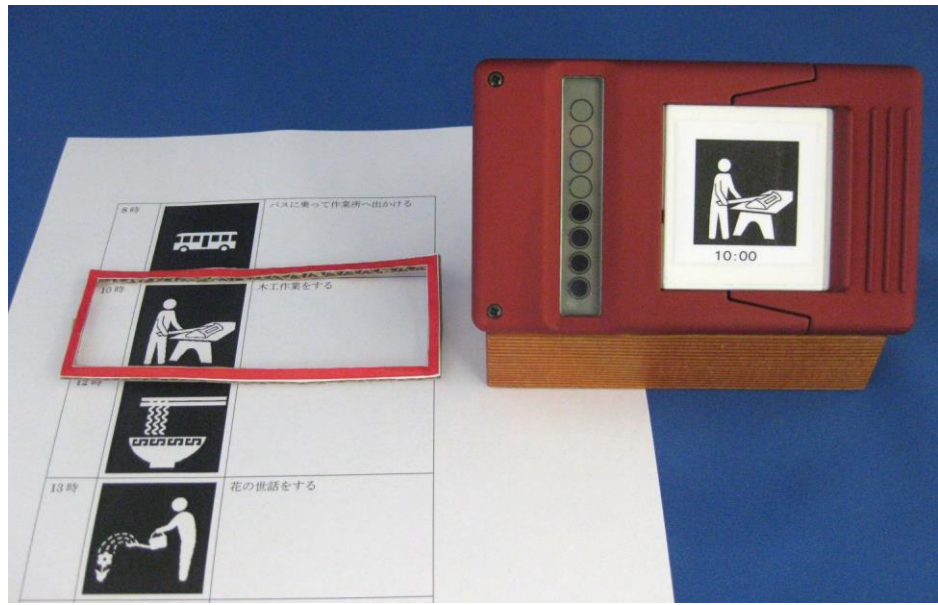
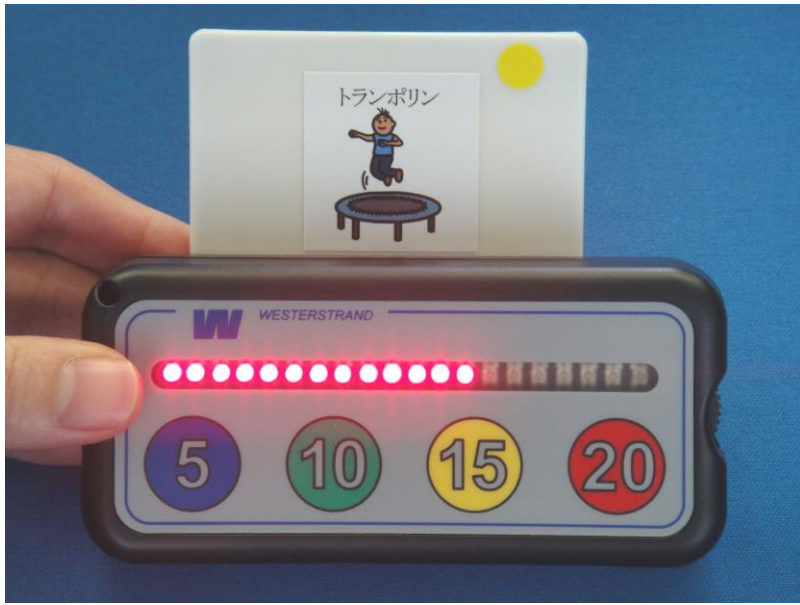


見えないものを「見える化」します！：時間や言葉など見えない概念を見る形に置き換えます。

～主に知的障害・発達障害・認知機能障害の方との双方向のコミュニケーションのために～ 株式会社 コムフレンドからのご提案

◎目に見えない“時間”を「見える化」→ 時間の経過でLED等が消えていき、“時間”が砂時計のように量としてわかります。



「赤いランプが消えるまでの間、トランポリンをします！」 「1日のスケジュールの中で、今は、大好きな木工作業の時間。」
 (「タイムログ 20-1」: 1分間に1つずつLEDが消灯する20分タイマー) (「QHW」: 設定した時刻に対して15分経過毎に●液晶表示が消灯するスケジュール時計)

◎目に見えない“声の大きさ”を「見える化」→ 声のものさし「ボイスルーラー」 (iアプリ版もあります！)



声の大きさによって、異なる色のLEDが点灯します。声の大きさがLEDの色と量でわかります。小さい声なら青色、普通の声なら緑色、大きな声なら赤色のLEDが点灯します。

☆活用者のご本人様から「声の大きさを自分で調節できるから便利」とのご感想をいただいています。「自分の音量がわかるようになって、歌が適切な音量で歌えるようになった」そうです。自分で大きな声を出しているつもりはなく、ボイスルーラーで確認できるようになる前は、小さな声で歌っていたと思っていたそうです。大きな声で、周囲の方が困っていると思っていましたが、困っているのはご本人だったのです！

◎消えていく話言葉でのやりとりではなく → 目に見える 具体的な、例えば写真、絵文字・シンボルで作成した

スケジュール表や手順表、コミュニケーション・ブックを使ったりします。

1	トイレにはいる		6	おしりをふく	
2	ドアをしめる		7	パンツをあげる	
3	パンツをおろす		8	みずをながす	
4	ずわる		9	てをあらう	
5	トイレットペーパーを5かいまく		10	てをふく	

↑ U シンボルソフト「PMLS」で簡単作成



↑ PIC シンボルソフト「ピクトプリント」で作成したコミュニケーション・ブック



「U シンボルシート」で作成したコミュニケーション・ブック 好きなもの、したいことを指さしだけでなく、読み上げペン「VOCA-PEN」で音声でも伝えてより伝わりやすくします。(ヴォカ ペン)

◎ここは何をする場所？ → パーティション「カンフィパネル」で場所をわかりやすくしたり、集中ノリラックス空間を創出できます。

